

京都大学医学部附属病院消化管外科で大腸癌治療を受けた患者さんへ

現在当院では、下記の研究に参加しています。実施による患者さんへの新たな負担は御座いません。また患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守致します。

この研究は主研究機関である東京医科歯科大学で倫理審査委員会の承認を受けています（承認番号 2020-357）。また、京都大学医学部附属病院長の許可を得て実施します。

< 研究名 >

大腸癌研究会プロジェクト研究 大動脈周囲リンパ節転移の治療方針に関する研究

< 研究目的 >

大動脈周囲リンパ節転移の臨床病理学的特徴、予後を明らかにすること

大動脈周囲リンパ節転移の外科的切除の意義について検討すること

< 研究対象者 >

2011 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日の間に大腸癌大動脈周囲リンパ節転移と診断された患者さん

< 研究方法 >

多施設後ろ向きコホート研究

< 予定症例数 >

全体：200 例、当院：10 例

< 研究期間 >

研究実施機関の長の許可日から 2023 年 9 月 30 日

< 利用、又は提供する試料・情報の項目 >

診療記録、検査データ（大腸癌に対する治療内容、大動脈周囲リンパ節転移に対する診断・治療内容および治療成績）

< 利用する者の範囲 >

研究代表者：東京医科歯科大学 消化管外科学分野 絹笠祐介

研究事務局：東京医科歯科大学 消化管外科学分野 伊藤その

参加施設：

愛知県がんセンター 消化器外科 小森康司

愛媛県立中央病院 消化器外科 發知将規

愛媛大学医学部 消化管・腫瘍外科学分野 惠木浩之

大阪国際がんセンター 消化器外科 大植雅之

神奈川県立がんセンター 消化器外科 塩澤学

がん・感染症センター都立駒込病院 外科 高橋慶一

がん研究会有明病院 大腸外科 福長洋介

京都大学 消化管外科 肥田侯矢
杏林大学 消化器・一般外科 須並英二
神戸大学 食道胃腸外科 掛地吉弘
国立がん研究センター中央病院 大腸外科 金光幸秀
国立がん研究センター東病院 大腸外科 伊藤雅昭
国立国際医療研究センター 外科 清松知充
埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科 平能康充
埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科 石田秀行
札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科 竹政伊知朗
四国がんセンター 消化器外科 小畠誉也
静岡県立静岡がんセンター 大腸外科 塩見明生
東京大学 腫瘍外科・血管外科 石原聡一郎
東京女子医科大学 消化器・一般外科 板橋道朗
栃木県立がんセンター 大腸骨盤外科 小澤平太
名古屋市立大学 消化器外科 高橋広城
名古屋大学 腫瘍外科 上原圭
新潟県立がんセンター新潟病院 外科 瀧井康公
兵庫県立がんセンター 消化器外科 古谷晃伸
藤田医科大学 総合外科学講座 廣純一郎
防衛医科大学校 外科学講座 上野秀樹
山形県立中央病院 外科 須藤剛
横浜市立大学 外科治療学教室 沼田正勝
横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学 石部敦士
横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター 渡邊純

< 研究代表者 >

大腸癌研究会プロジェクト研究 大動脈周囲リンパ節転移の治療方針に関する研究
委員長 絹笠祐介 東京医科歯科大学 消化管外科学分野 教授
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
TEL : 03-5803-5254 FAX : 03-3813-4126

< 当院における研究責任者 >

京都大学医学部附属病院 消化管外科 講師 肥田侯矢

< 相談窓口 >

東京医科歯科大学医学部総務掛

03-5803-5096（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

京都大学

1）研究課題ごとの相談窓口

京都大学消化管外科医局、研究担当：肥田、下池

（Tel）075-751-3111(代)

2）京都大学の相談等窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

（Tel）075-751-4748

（E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

<個人情報の取り扱い>

患者さんのデータは収集後、匿名化の処理が行われます。匿名化により個人を特定できなくなったデータを研究事務局である東京医科歯科大学に提供し、データ集積および解析を行います。

<研究資金・利益相反>

本研究は当院においては消化管外科運営費を資金源とし、利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

ご質問等が御座いましたら、窓口までお問い合わせください。また、ご自身の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんのでお申し出ください。お断りされた場合にも患者さんに不利益が生じることは御座いません。研究事業についての資料の閲覧を希望される方は、大腸癌研究会のホームページをご参照ください。

http://jsccr.jp/forcitizen/index_investigation.html